

様式第7号（第21条関係）

番 号

令和6年6月16日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 〒847-0045佐賀県唐津市京町1783 KARAE2階

団 体 名 一般社団法人Karatsu Culture Commission

代表者職・氏名 代表理事・辻幸徳

電 話 番 号 0955-72-3278

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和5年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和5年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

1 団 体 名 : 一般社団法人Karatsu Culture Commission

2 事業実施期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日

3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

「映画」を通して、佐賀県全体の文化芸術の振興、予防福祉や文化教育の機会の提供、映像クリエイターの人材育成、そして、交流人口増加などの地域活性化に繋がる地域づくりを目指す。また、日本や世界に向けて「文化観光都市・佐賀県唐津」の魅力を発信することにも繋げていきたい。

4 事業の成果

①県民の便益にどのように繋がったのか

「映画」を通じた取り組みを実施することで、佐賀県民の「①文化的生活、及び、文化教育の水準の向上に繋げ、生活の満足度を上げる」、「②高齢者の孤独を防ぎ、予防福祉に繋げる」、「③観光客の誘客に繋がることで関係人口を増加させ、且つ、中心市街地への誘客を可能にすることで映画の二次消費が生まれ、経済循環が生まれる」、「④映像クリエイター育成の機会の享受に繋がる」といった各成果が生まれ、県民の生活環境の向上に寄与することに繋がった。

②佐賀から広がった社会像(該当する活動のみ)

THEATER ENYA発の映像クリエイター育成アワード「唐津演屋祭」では、佐賀県唐津の小さな映画館主催ながらも、全国から前年度を上回る158作品の映像作品が応募された。映画祭当日は全国から多くのクリエイターの皆さんが集まり、それにより、THEATER ENYAと佐賀県のことを全国に発信していただき、THEATER ENYAと佐賀県のことを全国のより多くの方々に知っていただくきっかけ作りに繋がった。

5 寄附金活用事業実績 : (別記1)

6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)

7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位:円]	うち寄附金 活用額 [単位:円]
映画館「THEATER ENYA (シアター・エンヤ)」の運営	①映画を通して、佐賀県全体の文化芸術の振興、予防福祉や文化教育の機会の提供、交流人口増加などの地域活性化に繋がることを目的としている。 ②映画や文化に関心がある人 (11,745人) ③期間中、114作品の映画の上映した。	①令和5年4月1日～令和6年3月31日 ②唐津市	31,575,473	3,550,649
映画祭「唐津演屋祭」の開催	①映像クリエイターの人材育成を応援しながら、佐賀県の地方創生に取り組む映画祭。 ②映画祭に関心があり、且つクリエイター本人や目指している人 (約170人) ③全国からショートフィルム158作品の応募があり、その中からノミネート9作品を上映。優れた作品を顕彰した。	①令和5年7月22日～7月23日 ②唐津市	1,731,505	200,000
ティーチインイベント上映の開催	①映画の製作者によるティーチイン付上映を開催することで、佐賀県全体の文化芸術の振興や文化的な生活、及び文化教育の水準の向上へと繋がることを目的としている。 ②映画や文化、制作陣に関心がある人 (280人) ③年度内に8作品11回のティーチイン付上映を開催した。	①令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間内で11回開催 ②唐津市	592,800	300,000
ファミリー層～若者層に向けての特集上映	①夏休みなど長期休み期間にファミリー層や若者層向けの作品を上映することで、映画館で映画を観る楽しさを体験してもらうことを目的としている。 ②ファミリー層～若者層 (822人) ③『映画 それいけ!アンパンマン ロボリィとぼかぼかプレゼント』『映画 すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ』『THE FIRST SLAM DUNK』『BLUE GIANT』『わたしの幸せな結婚』『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』を子どもたちや学生層が休み期間に上映した。	①令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間内の夏休みなど長期休みで開催 ②唐津市	945,590	400,000
福祉映画特集上映	①福祉に関する映画を特集上映することで、予防福祉や高齢者の孤独化を防ぎ、福祉を身近なこととして考えるきっかけづくりとなることを目的としている。 ②福祉に関心のある人 (121名) ③9月の敬老の日に合わせ、『共に生きる 書家金澤翔子』『目の見えない白鳥さん、アートを見に行く』を上映した。	①令和5年9月15日～9月21日 ②唐津市	267,650	150,000
商店街クーポン協力店	①THEATER ENYAで映画を観ると、鑑賞後3日間、クーポン協力店の特典が受けられるチケットを配布し、商店街の活性化を目指す。 ②映画鑑賞者 (11,745人)へ訴求した。 ③映画鑑賞のお客様は認にクーポン券を配布し、地元商店街の回遊施策に繋げた。	①令和5年4月1日～令和6年3月31日 ②唐津市	249,200	150,000
学生サブスクリプション	①文化教育の機会としての映画鑑賞を、一人でも多くの学生の方が享受できるように、佐賀県始め九州管内の小中高生を対象に、定額制の映画見放題プランを実施する。 ②映画鑑賞者 (11,745人)へ訴求した。 ③学生対象の定額制映画見放題を実施し、学生層の文化教育の機会の創生に繋げた。	①令和5年4月1日～令和6年3月31日 ②唐津市	302,785	200,000
計			35,665,003	4,950,649

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位：円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位：円]
計			0	0

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		6,761,419
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	6,761,419
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	6,651,300
	前年度控除額(県事務経費)還付分	110,119
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		6,761,419
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	4,950,649
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	1,810,770
	返礼品等の調達に係る費用	615,528
	返礼品等の送付に係る費用	17,941
	広報に係る費用	277,301
	事務に係る費用	900,000

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	0
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://theater-enya.com/corporation>